

科目名		授業形態	担当教員名	
作業療法概論Ⅱ		講義	嘉納 綾・井上 直樹・大永 寛	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	3 年次	後期
授業の目的・概要				
この授業では作業療法士として必要な調査・研究の意義と必要性を学ぶ。また、臨床実習での経験を発表することを通し、他者に分かりやすい資料作りやプレゼンテーションの仕方を学ぶ。さらに臨床実習での経験を踏まえた演習を通して臨床場面でMTDLPを実践的に使えることをめざす。				
授業の到達目標				
1. 作業療法における研究の意義を説明できる。 2. 他者に解りやすいプレゼンテーションを行う事ができる。 3. 実習で経験した対象者について生活行為アセスメント演習シートを作成できる。				
授業計画				
回	内容			
1	作業療法研究法：研究の基礎【井上】			
2	臨床実習での経験についての発表資料作り①【大永】			
3	臨床実習での経験についての発表資料作り②【大永】			
4	発表会①			
5	発表会②			
6	MTDLP演習①【嘉納】			
7	MTDLP演習②【嘉納】			
8	MTDLP演習③【嘉納】			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験				
レポート・課題				
小テスト				
平常点	20%	授業への参加態度で評価する		
その他	80%	症例発表会ワークシート、MTDLPの演習結果プリントの内容で評価する		
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
事例で学ぶ生活行為向上マネジメント 第2版		日本作業療法士協会	医歯薬出版	
作業療法マニュアル75 生活行為向上マネジメント改訂第4版		日本作業療法士協会	日本作業療法士協会	
自由記載				
備考				
授業予定は前後することがある。				